

産業水道常任委員会会議記録

日 時 平成28年9月15日(木曜日)

午前10時 0分 開議

場 所 水戸市議会 第2委員会室

午前10時12分 散会

付託事件

議案第92号中第1表中歳出中第6款

1 本日の会議に付した事件

(1) 議案審査

- ① 議案第92号 平成28年度水戸市一般会計補正予算(第2号)中第1表中歳出中第6款(農林水産業費)

2 出席委員(6名)

委員長	栗原文隆君	副委員長	小川勝夫君
委員	綿引健君	委員	鈴木宣子君
委員	田口文明君	委員	内藤丈男君

3 欠席委員(1名)

委員 渡辺政明君

4 委員外議員出席者(なし)

5 説明のため出席した者の職、氏名

産業経済部長	小田木健治君	産業経済部技監兼農業環境整備課長	渡邊雅之君
商工課長	小林一仁君	観光課長	小川邦明君
農政課長	深澤和広君	農業技術センター所長	清水健司君
公設地方卸売市場長	綿引正治君		
水道事業者	檜山隆雄君	水道部長	関徳彦君
水道部参事	伊藤俊夫君	水道部参事兼水道総務課長	小田木義弘君
水道部参事兼経理課長	青木貴君	料金課長	島孝夫君
水道整備課長	橋本大敬君	給水課長	岡田隆君
浄水管理事務所長	川原井正浩君		
農業委員会事務局長	江幡清美君	農業委員会事務局次長	横山英雄君

6 事務局職員出席者

法制調査係長 井 原 真 彌 君 書 記 玉 田 誠 一 君

午前10時 0分 開議

○栗原委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから産業水道委員会を開会します。

議事に先立ちまして、渡辺委員が所用のため欠席との連絡がございましたので、御報告いたします。

それでは、これより議事に入ります。

さきの本会議において、当委員会に付託されました案件は、議場で配付しました議案審査分担表(1)のとおり、議案第92号であります。

それでは、審査の進め方についてお諮りします。

委員会の審査日程が2日間となっておりますので、本日は、まず執行部に提出議案の説明を求め、次に質疑を行いまして、明日、御意見等を伺った後、採決を行いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 御異議なしと認め、そのように進めさせていただきます。

それでは、これより執行部から提出議案の説明をお願いします。

議案第92号 平成28年度水戸市一般会計補正予算(第2号)中第1表中歳出中第6款(農林水産業費)について、執行部から説明願います。

清水農業技術センター所長。

○清水農業技術センター所長 それでは、議案書①の21ページをごらん願います。

議案第92号 平成28年度水戸市一般会計補正予算(第2号)中第1表中歳出中第6款(農林水産業費)について、御説明をいたします。

詳細につきましては、議案書②の10ページから11ページをごらん願います。

6款農林水産業費、1項農業費、8目農業技術センター費につきましては、官民協働による植物公園、菓草園の再整備のために補正するものであります。

内容につきましては、養命酒製造株式会社から200万円の寄附金をいただき、植物公園内にございます菓草園の拡張整備工事を実施するため、運営経費を増額するものでございます。

説明は以上でございます。

○栗原委員長 以上で提出議案についての説明は終了しました。

それでは、これより質疑を行います。

議案第92号 平成28年度水戸市一般会計補正予算(第2号)中第1表中歳出中第6款(農林水産業費)について、質疑のある方は発言をお願いします。

鈴木委員。

○鈴木委員 養命酒製造さんから200万円の寄附をいただいて、それで整備をされるということで、いつから大体整備を始めていかれるのか。今、内容が拡張工事ということで、もうちょっと詳しく聞かせていただけたらと思います。お願いします。

○栗原委員長 清水農業技術センター所長。

○清水農業技術センター所長 工事につきましては、この定例会の中で補正予算を通していただきましたら

早速取りかかりたいと思っております。その工事の内容につきましてですが、初年度、今年につきましては現在ございます薬草園の脇に、面積にしては650平方メートルぐらいなんです、そちらを新たに薬草園として設置するものでございます。

○栗原委員長 鈴木委員。

○鈴木委員 ありがとうございます。質問は以上なんですけれども、本当にいよいよという思いで、実はこの薬草園というのは皆さん御存じのとおり、水戸光圀公が本当に救民妙薬ということで、その当時から庶民の皆さん、本当に病気をしている人たちに手当てをとということで、その本を出されました。

ちょっとここから産業経済部長に見解をお聞きしたいんですけども、本当にすごくこの薬草園ということで、実はこの養命酒も、この前私も委員会でお話をしたんですけども、本当に400年前からこの養命酒は飲まれていたという経緯もありまして、そういうことも含めると、今回養命酒製造さんがこちらに来られるというのは、これは私の感想なんですけれども、物すごく因縁を感じる場所があります。それでこれから整備を始めていくわけなんですけれども、先日、私も一般質問で地方創生応援税制ということで、企業版ふるさと納税を提案したわけなんですけれども、これから実は小吹町というのは、皆様よく御存じのとおり、地域の皆さんはその余熱を使っていろいろ事業もやっていたところもあったりするんですけども、また、道路もきれいに舗装されて喜ばれているところもあるんですけども、やはり小吹町という清掃工場というイメージが物すごく強くて、大変嫌な思いをされた方も多数いらっしゃるという地域です。

その中で数年後には、ごみ処理施設が下入野町に移転するというので、本当にこれから跡地をどうするかという中身の検討がどんどん始まっているところなんです。ぜひともこの今、先ほど言いました企業版ふるさと納税というのは、本当に付加価値——質問でもしたんですけども、神戸市というのは特別なことをするわけではなくて、地域再生計画が認定されたのは神戸市の顔であるメリケンパークを夜間をきれいにするという、また桜並木をきれいにするというので、約6億円を企業から寄附をしていただくという事業になってきているわけなんです。

先ほど言いました、この地域というのもそういういろいろな思いで築かれてきた地域です。清掃工場が移転した後、本当にせっかく5年間養命酒製造さんが来てくださるということで、ぜひともこの国も地方創生ということで物すごく力を入れている中で、本当に大きな敷地、跡地をそういった水戸光圀公ゆかりの薬草園、そういう中でぜひとも企業版ふるさと納税を取り込めるような、そういった地域の方への恩返し——長年、30年以上工場で皆さんいろいろな思いをしてきた中で、本当にいいものが、また水戸光圀公のそういう歴史性がある、本当に誇れるようなものをつくっていくためにも、ぜひともこの地域再生計画、これは政策企画課が主導してやる場所ですけれども、政策企画課とぜひ相談しながら本当にこの地域再生計画を、できればこの地域に、多くの企業からそういう寄附をしていただきながら、この整備をきっかけに、何かすごく養命酒製造さんが来るということで、やはりこの歴史性というものも、私もこの養命酒製造さんの社長の今までのことをいろいろ読んでみたんですけども、本当にすばらしい信念を持った社長さんでもありますので、そういうことも含めてちょっと回答しづらいかもしれないんですけども、私はそういう地域にぜひとも地域の皆さんへの恩返しということで、そういう方向性も取り入れていってはどうかなど。近くに徳川牧場もありますし、そういうことでぜひ御見解をお伺いできたらと思います。

○栗原委員長 小田木産業経済部長。

○小田木産業経済部長 ただいま鈴木委員から御質問、御意見がありました今回の養命酒製造との協定に基づく菓草園の整備につきましては、今後の植物公園の再整備に当たりましても、水戸市の魅力の特色の一つとして、今後再整備計画、再整備構想をつくっていく上で、十分に配慮しながら計画をまとめていきたいと考えております。また、御質問、御意見がありました企業版ふるさと納税につきましては、制度上いろいろな事業の着手時期等の課題もございますが、今後とも全庁的に、県と協議をしながら、企業版ふるさと納税の導入につきましても取り組んでまいりたいと考えております。

以上でございます。

○栗原委員長 ほかにございませんか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 ないようですので、議案第92号についての質疑を終わらせていただきます。

以上をもちまして、提出議案についての質疑は終了しました。

それでは、本日の委員会はこの程度をもって散会したいと思います。

なお、明日の委員会は午前10時に開会したいと思いますので、よろしく申し上げます。

以上をもちまして本日の産業水道委員会を散会いたします。

御苦労さまでした。

午前10時12分 散会